

# 中国ブロックにおける社会資本整備重点計画(原案)

## 現状と主要課題

- ・老朽化した社会資本ストックが増大。維持管理費の縮減・平準化を図るとともに維持管理を担う人材の確保・育成が必要
- ・広島土砂災害をはじめとして気象災害の激甚化や想定される大規模地震への対応など、大規模・広域災害への対応強化が必要
- ・全国より人口減少、高齢化が進行。持続可能な都市や中山間地域等の地域づくりが必要
- ・ものづくり産業の集積、東アジア等との近接性を活かした国際競争力強化や4つの世界遺産等の地域資源を活かした地域活性化が必要

## 中国ブロックの将来像

(1) 国内外の多様な交流と連携により発展する中国圏

(2) 産業集積や地域資源を活かし持続的に成長する中国圏

(3) 豊かな暮らしで人を惹きつける中山間地域や島しょ部を創造する中国圏

(4) 新たなステージにも対応する安全・安心な中国圏

## 社会資本整備の重点目標とプロジェクト

### 【重点目標】

(1) 社会資本の戦略的な維持管理・更新を行う

(2) 災害特性や地域の脆弱性に応じて災害等のリスクを低減する

(3) 人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会を形成する

(4) 民間投資を誘発し、経済成長を支える基盤を強化する

### 【プロジェクト】

メンテナンスサイクルの構築による安全・安心の確保とトータルコストの縮減・平準化の両立

社会資本のメンテナンスを支える現場の担い手・技能人材の確保・育成、現場の生産性向上

南海トラフ地震等の大規模地震の発生に備えた地震・津波対策の推進

激甚化する土砂災害等の気象災害に対するリスク低減  
災害発生時のリスクの低減のための危機管理対策の強化

日々の暮らしの安全を守る交通安全対策等の推進

コンパクト＋ネットワーク化による都市機能の維持・確保

「小さな拠点」の形成等による中山間地域等の居住環境の向上や生活サービスの充実

安心して生活・移動できる空間の確保  
(バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進)

瀬戸内海や日本海、中国山地等の豊かな自然環境の保全と良好な景観、都市空間の形成

経済の持続的発展と自然との共生を両立した低炭素・循環型社会の実現

ものづくり産業の集積や地理的な優位性を活かした国際競争力強化のための物流・人流ネットワーク基盤整備

世界遺産、瀬戸内海や日本海等の中国ブロック固有の地域資源を活かした観光振興

## 2-2: 激甚化する土砂災害等の気象災害に対するリスク低減

- 重点目標2 災害特性や地域の脆弱性に応じて災害等のリスクを低減する**
- ・プロジェクト2-1 南海トラフ地震等の大規模地震の発生に備えた地震・津波対策の推進
  - ・プロジェクト2-2 激甚化する土砂災害等の気象災害に対するリスク低減
  - ・プロジェクト2-3 災害発生時のリスクの低減のための危機管理対策の強化
  - ・プロジェクト2-4 日々の暮らしの安全を守る交通安全対策等の推進

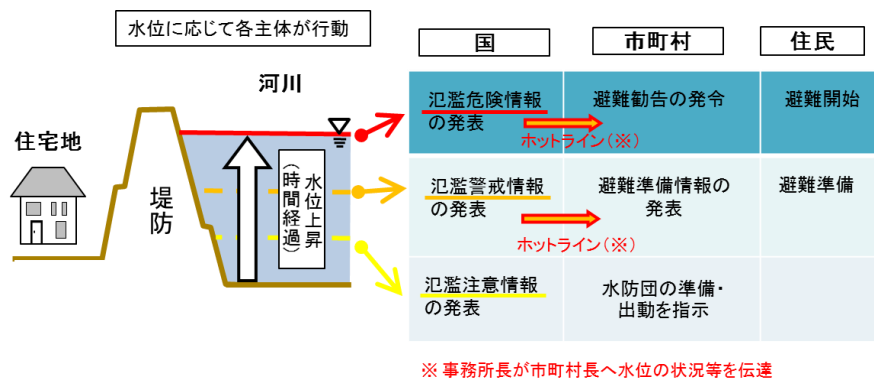
- 【主要取組の主な記載内容】**
- 【既存施設の有効活用やソフト施策の推進】**
- 大規模災害に対する防災・減災対策
    - 【国管理河川における自治体と国の協力によるタイムラインの策定の推進(H27年度実施中)】
- 【選択と集中の徹底】**
- <平成32年度までに事業が完成予定>
    - 津波・高潮・侵食被害対策
      - 【広島港海岸直轄海岸保全施設整備事業(広島県広島市、海田町)(H27年度工事中)[H32年度完成]】
    - 土砂災害対策
      - 【広島西部山系直轄特定緊急砂防事業(H27年度工事中)[H31年度完成]】
  - <平成30年代完成予定>
    - 水害対策
      - 【斐伊川河川改修事業(島根県松江市他)(H27年度工事中)】
      - 【高梁川河川改修事業(岡山県倉敷市他)(H27年度工事中)】
  - <完成時期未定>
    - 土砂災害対策
      - 【大山山系直轄火山砂防事業(天神川)(H27年度工事中)】

- 【KPIや主要な指標】**
- 人口・資産集積地区等における河川整備計画目標相当の洪水に対する河川の整備率及び下水道による都市浸水対策達成率
  - 【河川の整備率(国管理): H26年度 77% → H32年度 81% 等】
  - 要配慮者利用施設、防災拠点を保全し、人命を守る土砂災害対策実施率
  - 【砂防:H26年度 約39% → H32年度 約43%】
  - 国管理河川におけるタイムラインの策定数
  - 【H26年度 13市町村 → H32年度 39市町村】

## 主要取組の事例

### 国管理河川における自治体と国の協力によるタイムラインの策定の推進

◆的確な避難勧告の発令を支援するため国と市町村が協力し、避難勧告に着目したタイムラインの策定を推進。



### 斐伊川河川改修事業(島根県松江市他)

◆斐伊川水系の大橋川は、松江市の中心市街地が浸水するなど、過去に甚大な被害が発生。このため、堤防整備等を実施し、早期に安全性の向上を図る。



### 広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

◆平成26年8月豪雨において、広島市安佐南区・安佐北区を中心に、土砂災害による甚大な被害が発生。土砂災害による被害の発生を防止し、土石流から人命や資産等を保全するため、砂防堰堤等を集中的に整備。



安佐南区八木地区の進捗状況(H28.1.13撮影)

### 重点目標3 人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会を形成する

- ・プロジェクト3-1 コンパクト+ネットワーク化による都市機能の維持・確保
- ・プロジェクト3-2 「小さな拠点」の形成等による中山間地域等の居住環境の向上や生活サービスの充実
- ・プロジェクト3-3 安心して生活・移動できる空間の確保(バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進)
- ・プロジェクト3-4 瀬戸内海や日本海、中国山地等の豊かな自然環境の保全と良好な景観、都市空間の形成
- ・プロジェクト3-5 経済の持続的発展と自然との共生を両立した低炭素・循環型社会の実現

#### 【主要取組の主な記載内容】

##### 【既存施設の有効活用やソフト施策の推進】

###### ■コンパクトシティの形成

【地方公共団体による立地適正化計画の策定の推進 (H27年度実施中)】

##### 【選択と集中の徹底】

＜平成30年度までに事業が完成予定＞

###### ■都市間連携を支える道路ネットワーク強化

【倉敷福山道路(一般国道2号松永道路)(広島県福山市、尾道市)(H27年度工事中)[H28年度完成]】

###### ■中心拠点等における交通結節点機能の強化

【**広島駅自由通路等の整備(広島県広島市)(H27年度工事中)[H30年度完成]**】

＜平成32年度までに事業が完成予定＞

###### ■中心拠点等における交通結節点機能の強化

【周南市中心拠点再生地区都市再構築戦略事業(山口県周南市)(H27年度事業中)[H31年度完成]】

##### 【既存施設の集約・再編】

###### ■汚泥処理施設の共同利用による施設の集約

【**雲南広域連合汚水処理施設共同整備事業(島根県雲南市)(H27年度工事中)[H28年度完成]**】

##### 【KPIや主要な指標】

○持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定率【H26年度 0% → H32年度 100%】

## 主要取組の事例

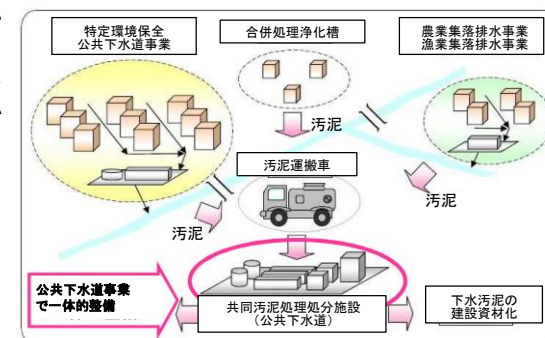
### 広島駅自由通路等の整備(広島県広島市)

- ◆広島駅南口B、Cブロック市街地再開発事業等による都市機能強化に合せて、広島駅周辺地区の「活力とにぎわい」を一層高め、歩行者の回遊性向上を図るため、広島駅自由通路等を整備。

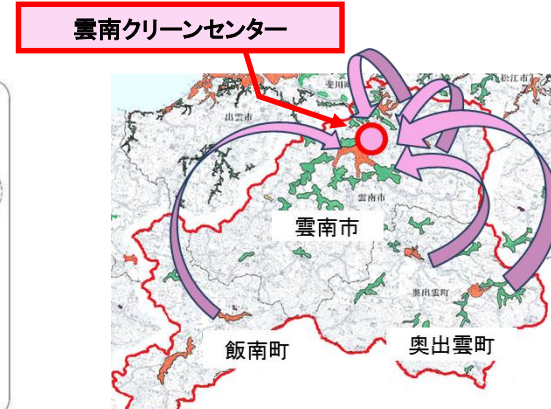


### 雲南広域連合汚水処理施設共同整備事業(島根県雲南市)

- ◆公共下水道、農業集落排水や浄化槽から発生する汚泥を一体的に公共下水道事業として処理できる汚水処理施設共同整備事業を積極的に推進し、汚泥処にかかるコストを縮減する。



汚水処理施設共同整備事業イメージ図



地域の下処理場からの下水汚泥を雲南クリーンセンターに集約。し尿、浄化槽汚泥、農業集落排水汚泥もあわせて一括処理。

### 重点目標4 民間投資を誘発し、経済成長を支える基盤を強化する

- ・プロジェクト4-1 ものづくり産業の集積や地理的な優位性を活かした国際競争力強化のための物流・人流ネットワーク基盤整備
- ・プロジェクト4-2 世界遺産、瀬戸内海や日本海等の中国ブロック固有の地域資源を活かした観光振興

### 【主要取組の主な記載内容】

#### 【選択と集中の徹底】

<平成30年度までに事業が完成予定>

#### ■産業競争力強化のための道路

【一般国道9号(浜田・三隅道路(西村IC～石見三隅IC))(島根県浜田市)(H27年度工事中)[H28年度完成]】

#### ■地域経済を支える港湾機能の強化

【徳山下松港新南陽地区国際物流ターミナル整備事業(山口県周南市)(H27年度工事中)[H28年度完成]】

【徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業(山口県周南市)(H27年度工事中)[H28年度完成]】

【水島港玉島地区国際物流ターミナル・臨港道路整備事業(岡山県倉敷市)(H27年度工事中)[H29年度完成]】

【広島港宇品地区ふ頭再編改良事業(広島県広島市)(H27年度測量設計中)[H30年度完成]】

<平成32年度までに事業が完成予定>

#### ■産業競争力強化のための道路

【一般国道491号(長門・俵山道路(長門IC～小原IC))(山口県長門市)(H27年度工事中)[H31年度完成]】

#### ■地域経済を支える港湾機能の強化

【境港外港竹内南地区ふ頭再編改良事業(鳥取県境港市)(H27年度工事中)[H31年度完成]】

<完成時期未定>

#### ■産業競争力強化のための道路

【一般国道9号(鳥取西道路)(鳥取県鳥取市)(H27年度工事中)】

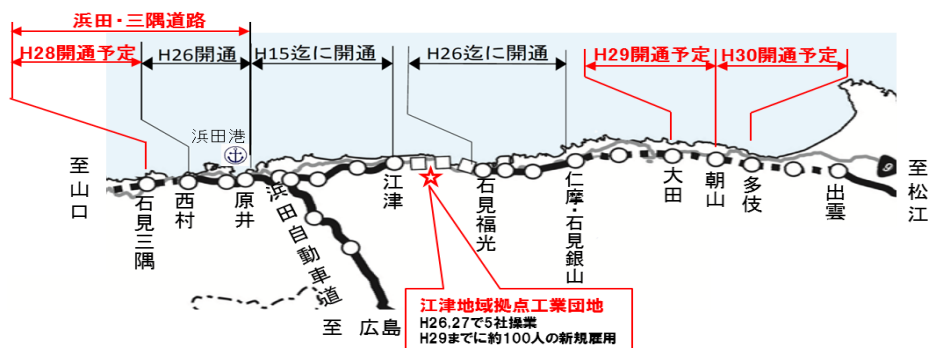
## 主要取組の事例・期待されるストック効果

### 一般国道9号(浜田・三隅道路(西村IC～石見三隅IC)(島根県浜田市))

◆浜田市周辺では高規格道路の整備が進んでおり、**企業立地や雇用の創出に貢献**している。

◆さらに浜田港では**コンテナ取扱量がH13～H26で約6倍に増加**しており、年々道路の需要が高まってきている。

◆今後も山陰自動車道の延伸や、浜田港と本道路を結ぶ「**浜田港インター線**」も完成することから、**物流の効率化が期待**される。



### 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業(山口県周南市)

- ◆徳山下松港・宇部港は、平成23年に国際バルク戦略港湾(石炭)指定。
- ◆周辺には化学メーカーが集積し、化学コンビナートを形成。また、西日本の石炭輸入拠点である徳山下松港・宇部港で積み替えて**西日本全域に配送**。
- ◆岸壁等の施設を整備することで、より大型の船舶で石炭の輸入が可能となり、**石炭の輸送コストを削減**。

